

日野小学校だより

令和5年度
須坂市立日野小学校
R5.11.8
No.9

校内音楽会「音楽の日」

10月24日に校内音楽会「音楽の日」が開催されました。今年度は、4年ぶりに全校が一斉に集まり、保護者の皆様の入れ替えもなく開催することができました。この「音楽の日」は、日々の音楽学習で学ぶ歌唱、器楽、音楽づくり等の表現領域の学習の成果を発表する場であり、全校でお互いに聴き合う「鑑賞学習」の場として位置づけています。「音楽の日」終了後の振り返りでは「練習を頑張ったからできるようになりました。」「友だちと音を合わせたり、気持ちを合わせたりしてできました。」など仲間と関わり合いながら練習を重ねることの大切さを実感した感想を目にしました。おうちの皆様にも、練習をみていただいたり、応援していただいたりしたと思います。本当にありがとうございました。



11月「なかよし月間」

11月は、なかよし月間になります。本校では、相手の立場や気持ちを考え、支え合い、助け合い、自分たちの力で問題を解決できる学級集団づくりを重点にしています。また、自分も他者も大切にする心情を育てるとともに、日常生活の中における偏見や差別、いじめ、仲間はずしなど人権に関わる問題に気づき、解決しようとする態度の育成をめざして、全教育活動において人権学習を推進しています。

月間中の主な取組

- ①「なかよしの木」・友だちにしてもらってうれしかったこと、感謝したいこと、すごいなと思ったことなどを学年・学級・ペアで書き合います。昇降口に掲示しますので、11月の参観日の折りにご覧ください。
- ②「なかよし集会」・児童会主催によるみんなが仲良くなるための集会を開きます。
- ③ペア読書など、各なかよし学年の実態に応じて交流します。
- ④「こころの時間」・朝の活動の時間に担任が児童と個別に話す時間をとります。

いごこちのいい学校にしよう

～なかよし月間はじまるよ～

11月校長講話より

いごこちがいいってどういうこと？

1枚のスライド(右)を見てもらいます。「楽しそうに笑っている人」「気持ちよく寝ている人」「スマホもやっていますね。」

一人一人見てみましょう。机の上に座って笑っている人。自分ではきつといごこちがいいのでしょうか。右の人はよく寝ていますね。だけど、周りの人にはいごこちがわるいなって思わせているかもしれないね。



みんながいごこちよくなるには？

校長先生が思うことを紹介します。まず、自分の考えがあります。みなさん、カレーライスは好きですか。先生には娘がいますが、カレーライスは大嫌いです。別にカレーが嫌いでもしょうがないです。自分がそう思っているでも、みんながそうだとはいえないよね。だから周りの人の考えをよく知るためにいろいろな人と話をしてください。

例えば、「カレーきらい」と、言われたときに「えーっ、やばい」から「へえ、なるほどね」と、言えたらすごいね。そして、新しい自分の考えが生まれますね。いろんな考え方ができる人になりましょう。そのために「心のものさし」をふやしましょう。いろいろな考え方ができるようにものさしを増やしてほしいです。いごこちのよさにつながります。

すてきな合唱に大切なことは？

これは「音楽の日」の写真(右)です。昨日(親善音楽会の壮行会で6年生の)「HEIWA の鐘」を聴かせてもらいました。最初のラララ…よりも最後のラララ…の方が上手だと感じました。どうしてだかわかりますか。

6年生のみなさんは歌いながら友だちの声を聴いていました。お互いに聴き合っていたんですね。歌でも大事ですし、普段の生活でも大事な事ですね。



2枚のポスター(左)を紹介します。

最初のポスターは「その一言で、生まれる。希望 絶望」というポスターです。これは、言葉一つで絶望も与えるし、希望も与えるという意味です。

次のポスターは、「まざりあったらすてきになる」というポスターです。いろいろな色がありますね。混ぜすぎると真っ黒になってしまいますが、みんなのいい色を混ぜて、いい色を作っていってほしいです。

この学校だけではなく、世界中の言葉が違って、生活が違って、なかよくなれるようになってほしいです。みんながいごこちのいい学校にしましょう。

「年間計画予定表」の変更について

12月5日(火)は、4月にお配りした「年間計画予定表」では、6時間授業になっておりますが、「町別子ども会」があるため5時間授業となります。どうぞよろしくお願いいたします。